

## 第22回「あび北フォーラム」議事録

**開催日：** 2025（令和7）年10月19日（日） 13時30分～16時00分

**開催場所：** 我孫子北近隣センター

**参加者：** 自治会等： 14自治会等22人

我孫子市役所：市民協働推進課2人、市教育委員会（教育指導部指導課）1人

地域会議事務局：11人（1人はコミュニティコーピングファシリテーターを兼ねる）

コミュニティコーピングファシリテーター：3人

（合計39人）

**配布資料：**

①開催要領（事務局）

②コミュニティスクールの説明チラシ（教育委員会 教育指導部指導課）

③認知症世界の歩き方我孫子市特別講演会（2026年1月25日開催）のチラシ（市民協働推進課）

### 1. 開会挨拶（要旨）

**○事務局長：**

今回のフォーラムで採り上げたテーマについての主旨説明があり、今回学んだことが自治会活動の中で参考になればとの話があった。

**○市民協働推進課 課長補佐兼係長：**

『まちづくりは一人ではできない。地域（自治会等）、まち協、市役所等が協力し連携することで、より住みやすい地域に進んでいきます。本日のゲームの体験を通して、地域の方々の協力の大切さに気付いていただき、地域づくりを進めていただければ』との挨拶があった。また、2026年1月25日開催の《認知症世界の歩き方我孫子市特別講演会》のPRがあった。

### 2. コミュニティコーピングの体験

・（事前体験済みの事務局と市を除く）自治会等出席者22人が4テーブルに分かれて、ファシリテーターのもとコミュニティコーピング（ゲーム）を実施した。

・体験後に感想を各テーブルから1人ずつ頂いた。

4テーブルとも、『ゲームを通して、実際の場面（災害時の救護や急病人発生時の対応など様々な場面）での対応に地域のつながり・連携による助け合いの大切さがわかり、自治会等の活動を通して、コミュニティの活性化が少しでも前に進むよう取組みたい』との感想でした。

### 3. 教育委員会から「コミュニティスクール」の紹介

スライドにより、コミュニティスクールとは何か、そして、それができた背景（必要性）とこれまでの経緯および我孫子市の活動状況などについての紹介があった。

※※※

この活動に対する自治会等地域の方々への具体的なお願い（連携等）は別の機会にということで、今回は活動の紹介までとのことでした。

#### **4. 連絡事項**

次回開催日時のご案内を事務局より行い、終了した。

**以上**